

【報道関係各位】

2017年4月5日

株式会社 東急パワーサプライ

「第1回 新電力切り替え後の生活における満足度調査」
電力自由化1年、新電力ユーザー2,815名へアンケート
“おトク実感”は約90%
おトク分は“エンターテイメント費へ”66.9%

株式会社 東急パワーサプライ(以下、東急パワーサプライ)は、電力小売り市場の全面自由化1年を迎えるにあたり、東急でんき加入者2,815名を対象に新電力切り替え後の生活における満足度をテーマとしたアンケート「第1回 新電力満足度調査」(以下、本調査)を2017年3月17日(金)～21日(火)に実施しました。

第1回目となる本調査は、東急でんき加入後に「東急グループ各社のサービスと組み合わせたバンドルメニューにおトクを感じた」「電気料金が安くなった」「各種イベント・キャンペーン・加入者向け特典が良かった」など、“おトクを実感している人”が89.5%と高い数値となり、電気使用量が多くても少なくても電気料金がおトクになる価格設定に加え、東急グループのさまざまなバンドルメニューによるメリットを多くの加入者が体感していることが明らかになりました。

また、節約したお金の使い道として「旅行・レジャー・外食」といったエンターテイメント費と回答した人が66.9%と、積極的な消費意欲がうかがえる結果となりました。

本調査の概要、主な調査結果は以下となります。

＜第1回「新電力満足度調査」の実施概要、主な調査結果＞

＜実施概要＞

- 調査期間:2017年3月17日(金)～21日(火)
- 調査対象:「電車と電気でたまるたまるキャンペーン」登録会員/※3月17日時点の登録数:15,390人、13,059世帯
- 回答方法:オンライン調査
- 有効回答数:2,815人
- 年代構成:～20代:172人、30代:492人、40代:860人、50代:914人、60代:328人、70代～:49人

＜主な調査結果＞

- 東急でんき加入後、おトクを実感してる人は89.5%
- 東急でんきへの切り替えにより「電気料金が安くなった」(44.5%)より、「東急グループ各社のサービスと組み合わせたバンドルメニューにおトクを感じた」(71.1%)という回答の方が多く、料金プランやバンドルメニューへのメリットを感じている人が多い
- 節約したお金の使い道トップは「旅行・レジャー・外食」(66.9%)となり「貯金」(35.2%)を30ポイント以上上回る

本調査の主な結果は【別紙】をご参照ください。より詳細な内容については、下記までお問い合わせください。

(参考)本資料は経済産業記者会、エネルギー記者会、都庁記者クラブ、横浜経済記者クラブ、川崎市政第一記者クラブにお届けしています。

●本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先
株式会社 東急パワーサプライ 広報担当:大竹・宮寄・柳本
TEL:03-6745-0886
PR事務局:共同PR株式会社 担当:仙場・浦井・峰松
TEL:03-3571-5236 FAX:03-3574-9364
E-mail:tps-pr@kyodo-pr.co.jp

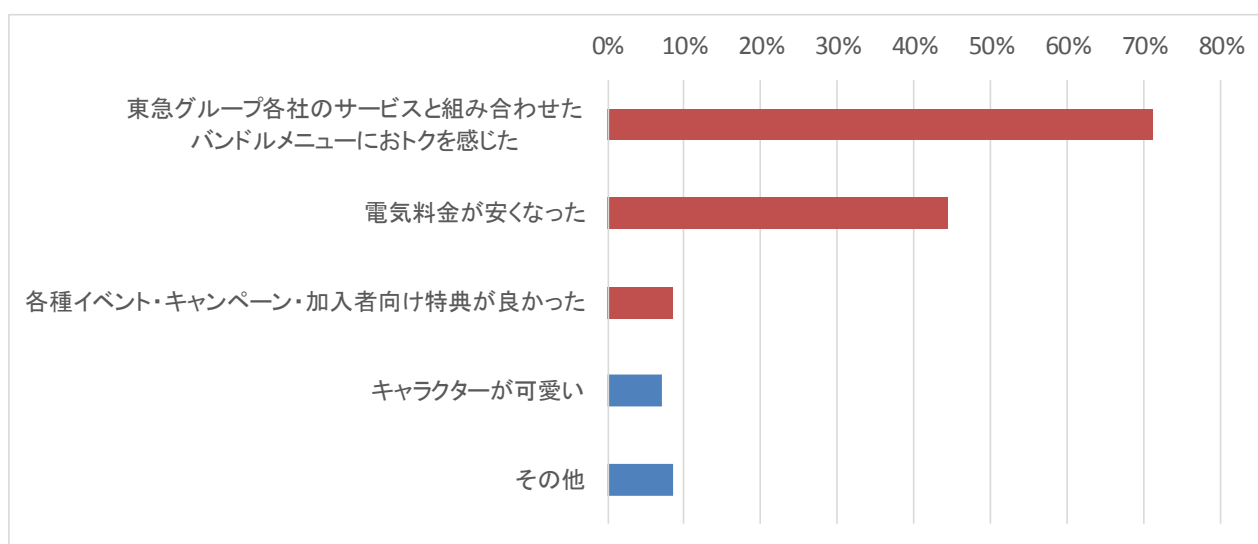
【別紙】

東急でんき加入者特徴①

・東急でんき加入後に、おトクを実感している人は**89.5%***
 ・電気料金の削減に加え、東急グループ各社のサービスと組み合わせたバンドルメニューにメリットを感じている人が多い
 ・自由回答では、夏に実施したクールシェア生活体験提案「夏の電気バカンス大作戦 2016」を評価する声、(例:「映画館でポップコーンがもらえた」「ビアガーデンの生ビールが嬉しかった」)や、朝の時間帯における電車と電気のピークシフトを狙った「早起きして東急線に乗るとポイント 2 倍」施策に賛同する声など、当社が提案したさまざまな**新しい生活体験に共感する声が聞かれた**
 →東急でんきの料金プランとバンドルメニューが、東急線沿線の生活者の志向にマッチしていることがうかがえる結果となりました。

「Q. 東急でんきへの切り替え後、実感していることはありますか？(複数回答可)」

回答(複数回答)	%
東急グループ各社のサービスと組み合わせたバンドルメニューにおトクを感じた ・TOKYU CARD のポイントが貯まる ・イツコム・ケーブルテレビ品川の利用料の割引 ・東急線 PASMO 定期券購入時などにおトクな「電車と電気でたまるたまるキャンペーン」	71.1%
電気料金が安くなった	44.5%
各種イベント・キャンペーン・加入者向け特典が良かった	8.5%
キャラクターが可愛い	7.1%
その他	8.6%



*1: 計算方法

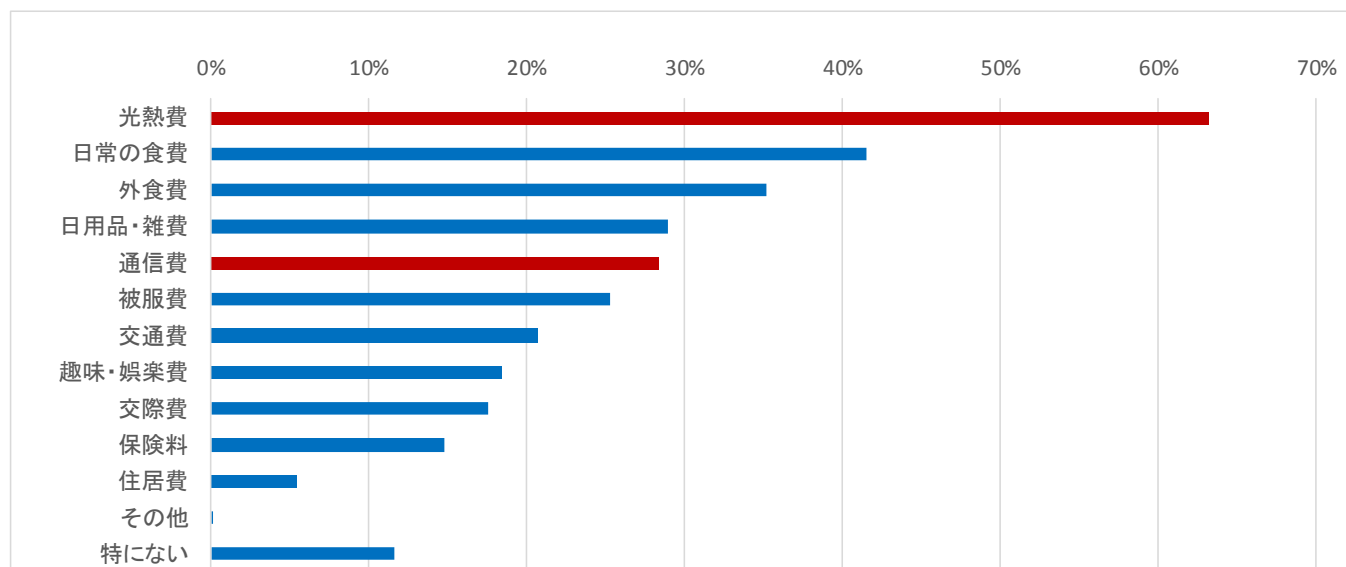
設問「Q. 東急でんきへの切り替え後、実感していることはありますか？(複数回答可)」において、全回答者2,815人のうち、「電気料金が安くなった」「東急グループ各社のサービスと組み合わせたバンドルメニューにおトクを感じた」「各種イベント・キャンペーン・加入者向け特典が良かった」のいずれか1つ以上を選択した方の割合。

東急でんき加入者特徴②

- ・節約意識については**光熱費**の節約を意識する人が**63.2%**、最も高い関心を集めている
 - ・通信費28.3%と比較すると**2倍以上**の節約意識
- 電力小売り市場の全面自由化一年目で既存の電力会社から切り替えていることもあり、日々の生活の中で光熱費に対する節約意識は、他の生活費と比較して圧倒的にプライオリティが高いことを示しています。

「Q. 普段の生活の中で“節電”を意識しているジャンルはありますか？(複数回答可)」

回答(複数回答)	%
光熱費	63.2%
日常の食費	41.5%
外食費	35.2%
日用品・雑費	29.0%
通信費	28.4%
被服費	25.3%
交通費	20.7%
趣味・娯楽費	18.4%
交際費	17.6%
保険料	14.7%
住居費	5.4%
その他	0.1%
特にない	11.6%

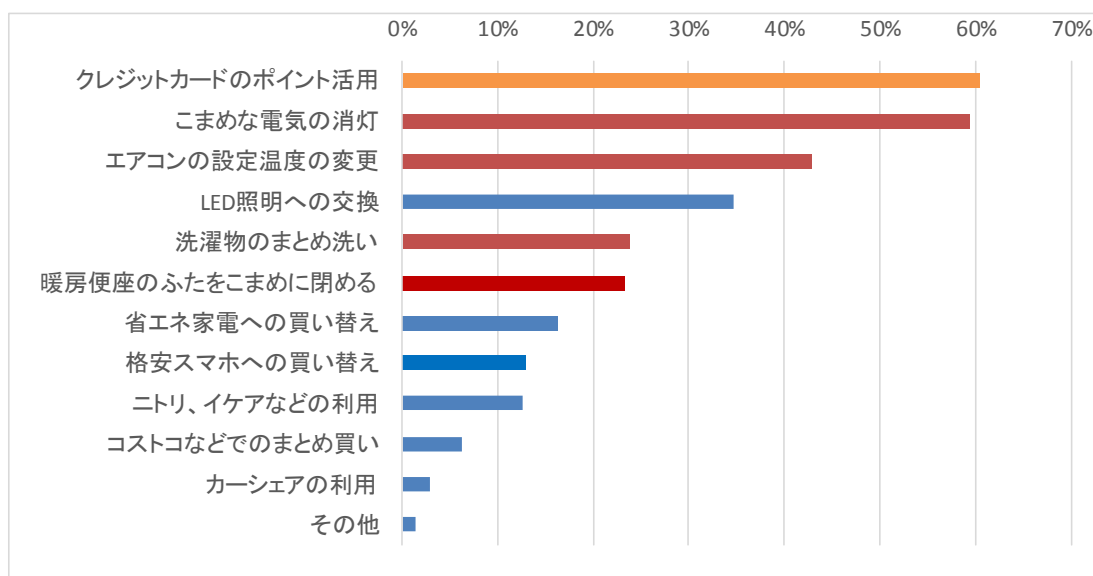


東急でんき加入者特徴③

・節約行動は「**省エネ**」(76.3%*)と「**クレジットカードのポイント活用**」(60.4%)への意識が高い

「Q. 普段の生活の中で、節約のために具体的に取り組んでいることはありますか？(複数回答可)」

回答(複数回答)	%
クレジットカードのポイント活用	60.4%
こまめな電気の消灯	59.4%
エアコンの設定温度の変更	42.9%
LED照明への交換	34.7%
洗濯物のまとめ洗い	23.9%
暖房便座のふたをこまめに閉める	23.4%
省エネ家電への買い替え	16.2%
格安スマホへの買い替え	13.0%
ニトリ、イケアなどの利用	12.6%
コストコなどでのまとめ買い	6.3%
カーシェアの利用	3.0%
その他	1.5%



*2: 計算方法

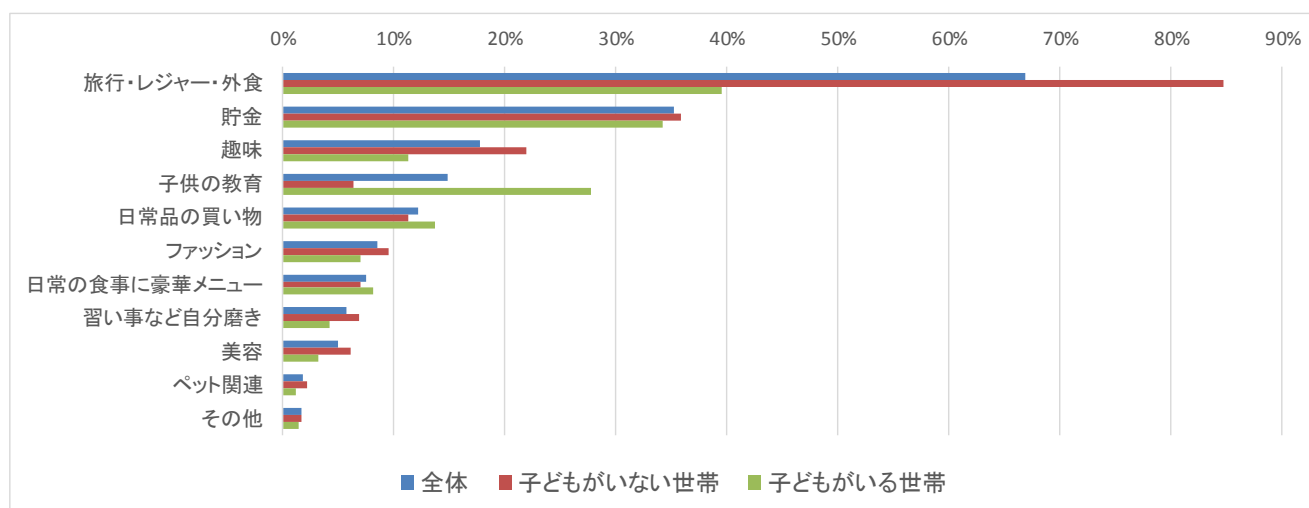
設問「Q. 普段の生活の中で“節電”を意識しているジャンルはありますか？(複数回答可)」において、「特
にない」以外の選択肢を一つ以上選択した回答者2,489名のうち、「こまめな電気の消灯」「洗濯物のま
まとめ洗い」「エアコンの設定温度の変更」「暖房便座のふたをこまめに閉める」のいずれか1つ以上を選択し
た方の割合。

東急でんき加入者特徴④

- ・節約したお金の使い道は「**旅行・レジャー・外食**」(66.9%)がトップと高い消費意欲を持っている
- ・「貯金」(35.2%)と比較すると**2倍**近い数値となっている
- 家族構成の差に関わらず「旅行・レジャー・外食」が一位になりました。

「Q. 節約した分のお金を何に使いますか？(複数回答可)」

回答(複数回答)	全体	子どもがいない世帯	子どもがいる世帯
旅行・レジャー・外食	66.9%	84.7%	39.5%
貯金	35.2%	35.8%	34.2%
趣味	17.7%	22.0%	11.2%
子供の教育	14.8%	6.3%	27.8%
日常品の買い物	12.2%	11.3%	13.7%
ファッション	8.5%	9.5%	6.9%
日常の食事に豪華メニュー	7.4%	7.0%	8.1%
習い事など自分磨き	5.8%	6.8%	4.1%
美容	5.0%	6.1%	3.2%
ペット関連	1.7%	2.1%	1.2%
その他	1.6%	1.7%	1.4%



■株式会社 東急パワーサプライ

代 表 者：代表取締役社長 村井 健二

所 在 地：東京都世田谷区玉川2丁目21番1号 二子玉川ライズ・オフィス6F

設 立：2015年10月

事業内容：電力小売業

小売電気事業者登録番号：A0069

資 本 金：18億円

U R L：<https://www.tokyu-ps.jp/>

サービス開始時期：2016年4月1日

サービス対象顧客：主に一般家庭

サービス対象エリア：東京都、神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、
静岡県の一部(富士川以東) ※離島除く